

## ソフトボール結果報告



世界中が蹴球一色に染まり、日本では一過性の睡眠不足が流行しているこのごろですが、空気を読まずにはくび会ソフトボール大会の結果をお伝えします。

今年は、生殖が破竹の勢いで勝ち進み、全勝優勝を飾りました。畜産資源はゴートブリテン前号以降、連合(生体機構、育種)に勝利し、他チームが生殖に勝利することを祈っていたのですが、願いかなわず2位となりました。畜資の面々とはというと、W杯が目前に迫り、「ソフトよりサッカーがしたいよー」という声もあったようですが、それなりに楽しんでいました。なお、試合全結果は以下の表のとおりです。



(うな)

	栄養	生殖	畜産資源	連合
栄養		7-15	8-11	6-3
生殖	15-7		11-6	18-7
畜産資源	11-8	6-11		19-9
連合	3-6	7-18	9-19	



目次:

広岡先生の随筆 @人事について	2
ソフトボール打ち上げ	3
鶴田先生の特別講義	3
中国、信頼の証ヤスシとロン	3
ふるさと紹介	4
比叡山散策	5
お知らせ	5

## 2010FIFAワールドカップ観戦記

6月11日から約1ヶ月間、南アフリカでサッカーワールドカップが行われています。8時間の時差の



せいで試合は日本時間では深夜になることが多く、サッカーファンは眠れない日々が続いていることでしょう。われらが日本代表は直前のテストマッチで全く勝てず、グループリーグ敗退濃厚というのがほとんどの人の見方でしたが、いい意味でその予想を裏切ってくれて予選は2勝1敗で通過！しかし6月29日に行われた決勝トーナメント1回戦のパラグアイ戦で惜しくもPK戦の

末敗れてしまい初のベスト8には届きませんでした。ちなみに僕は1・2戦目に続き友達の家を集まりみんなでレプリカユニフォームを着て応援しました。試合内容や結果はどうなっても、大勢で真剣に応援するとちょっとしたことでもみんなで同時に一喜一憂したりハラハラしたりするのではんまにおもしろかったです！試合終了後なぜかどっと疲れますが…。日本が負けたのは残念ですが自分のお気に入りのチームを応援しつつ眠気と戦いながらあと少し世界最高峰の試合とプレイを楽しみましょう！ブラジルがんばれ!!! (あんざい)

4月20日に宮崎県で発生した口蹄疫は、6月下旬になってようやく収束の様相を見せています。この間、農林水産省や関係団体から述べ1.4万人近くの人的支援が派遣され、6月24日までに20万頭近くにのぼる疑似患畜(ワクチン接種家畜を除く)すべての殺処分と埋却が終了したとのことです。この中には、肉用牛、豚、乳牛に混じって6戸の農家さんの9頭の山羊と8頭の羊も含まれます。農水省からは、山羊・羊・水牛を含む発生農家さんや飼料作物(WCS)生産農家さんへの迅速な経済的支援が打ち出されています。一日も早い復興をお祈りいたします。

## 好評連載 広岡先生の随筆

### ③⑥ 人事について



地元のチームとしてずっと応援しているサッカーの京都パープルサンガが、いま(5月24日現在)最下位である。ファンとしてその理由についていろいろと考えるのであるが、その一つとして監督が、今年自分が獲得した選手を重用しすぎているように見える。このことはどの世界でもしばしば起こることである。



なぜ、このような不合理なことが起こるのであろうか。つまり、この場合ならば、なぜ、選手を客観的に見られないのであろうか。その理由として、もし今年獲得した選手が活躍しなければ、それはそのまま、その選手を選んだ監督が責任を負わされることになる。監督が考えてしまうことが考えられる。実は、パープルサンガでは選手の獲得にはフロントのみならず、監督も深くかかわっていると聞いている。ちょっと考えれば、今、最も重要なことは、個人的な責任よりも、チームが勝つことであるはずである。しかし、ついつい人は無意識かもしれないが、自分の責任回避に回るものである。また、自分が獲得した選手の真の実力が見えなくなってしまう。このことを考えた場合、プロ野球の中日の落合監督は、自分は選手獲得に一切関与せず、与えられた選手で全力を尽くすと言っているらしい。落合監督は、このようなことが起こることを十分知っていて、そのリスクを回避するようにしているのかも知れない。

以前からずっと思っていたことであるが、女性は恋をすると盲目になりやすい。sex and the cityの女性主人公が、「私は恋をすると相手の顔が見えなくなる」と言っていたが、まさにこれがこの現象であろう。このような女性の特徴は、おそらく神から与えられたもので、もし、自分の生んだ子供を客観的に見られてしまったら、それこそ場合によっては子殺しや子供の虐待がもっと頻繁に起こることになるのかもしれない。そのリスクを避けるために、女性には、本能的に生んだ子供の良いところしか見えないようになる魔法のメカニズムが備っているのかもしれない。しばしば、恋愛においてもこのメカニズムが機能するのであるが、ある時、突然、女性は目がさめ、急に相手の短所、問題点が見えてしまい、それまでの幻想と現実のギャップに自分が制御できなくなり、男にはまったく理解できない形で、恋の終わりを宣言してしまうのであろう。恋に盲目と言う現象は男女共通であるが、私の経験上、男性よりも圧倒的に女性に起こりやすいように思われる。最近では、沢尻エリカの例が記憶に新しい。

一方、猿であった時代より、男性は階層社会の中で生きることに慣れてきた。そのような階層社会には、必ずボスがあり、ボスは子分を統制できなければ、責任が問われ、ボスの座を奪われることになる。したがって、子分のコントロールはボスの役目である。その結果、ボスは、言いなりになる子分をできる限り回りに配置しようとする。人間もその本能からなかなか抜けだせないのか、部下には自分よりも、能力の低い人間をもってこようとし、あるいはイエスマンを重用しやすい傾向がある。回りから見れば、「アホじゃないか」、「ありえない」と思われる人事が、しばしば起こることがある。このような人事を見る度に、私は人間の浅はかさが見えて悲しくなる。人事の基本は自分よりも能力の高い人間を選ぶように努力することである。猿の場合ならば、将来自分の座が奪われる危険があり、自分よりも能力の劣るものを回りに配置しようすることも一理あるが、人間はそのような感情を克服して、組織の存続と発展を望むべきである。そのことがあるから、人間はここまで進化でき、発展できたのである。そうしなければ、組織は弱体し、最後は解体されてしまうことになる。このことは肝に銘じておくべきことであろう。

広岡博之

## ソフトボール打ち上げ

はくび会ソフトボール大会終了後は恒例の打ち上げです。大会委員長の加藤くんからの結果報告の後、南先生の音頭で乾杯が行われました。今大会 MVPには、生殖の南先生が選ばれ、シャンパンが贈呈されました。2006年以降遠ざかっていた優勝を生殖に引き寄せたのはひとえに、ソフトボールの日程を最優先



に仕事のスケジュールを組んだと噂される南先生の執念ではないかと勝手に想像しています。さて、打ち上げの方は、いつもどおりの惨状、もとい盛り上がりを見せ、他研究室との交流という目的も無事果たせたと思われま

す。それではまた来年。  
(うな)



## 鶴田先生（ジョージア大学）の特別講義

6月14日(月)に、米国ジョージア大学の鶴田彰吾先生の特別講義がありました。鶴田先生は、家畜育種の専門家で、先週から動物遺伝育種学分野に短期でご訪問されていたのです。今回が3年半ぶりとなる京大での鶴田先生の講義タイトルは、『ジョージア大学におけるSNPと血縁情報を用いたゲノミック選抜』でした。



「鶴田先生は、あのBLUP法を生み出したHenderson先生の孫研究者です」という紹介もあり、偉大な先生にちょっとしり込みした聴講者もいたかもしれませんね。でも、鶴田先生は、『一人でできることは、非常に少ないんです』というお言葉から講義を始められました。さすが家畜育種分野で世界の最先端を進まれる研究チームで活躍される鶴田先生、アメリカが蓄積した膨大な遺伝情報をどのように利用して、家畜の育種改良を進めているのか、ということから、分析上のコンピューター負荷を軽減する計算方法ま

で、かなり専門的な内容を、わかりやすく説明してくださいました。

講義後には、遺伝育種学分野の祝前先生や我らが広岡先生はじめ講義に参加された先生方を中心に活発な意見交換があり、遺伝子とゲノム情報の取り扱いやゲノミック選抜のアプローチ法、今後の育種研究の方向性など、かなり突っ込んだ内容の討論が行われました。

討論に加わるには、専門的な知識が必要で傍観していただけでしたが、世界指折りの研究者の先生方の討論を聞いて、

とても勉強になりました。

普段、教育者として接している先生方の研究者らしい一面が垣間見えたのも面白かったですね。

(ようこ)



## 中国、信頼の証ヤスシヒロシ

5月末から6月頭にかけて中国に出張されていた熊谷先生のお土産で中国のインスタントラーメンをダンボール1箱！いただきました。パッケージに描かれているキャラクターの横の3文字が、なんとなく“ヤスシヒロシ”と読めなくもないので、僕が去年旅行していたとき、「ヤスシヒロシマークがついてるラーメンは間違いない。」とよく話題になっていました。キャラクターは完全に1人ですが…。実際お味のほうはラーメンなのになぜか焼きそばUFOっぽい味がしておいしかったです！先生ありがとうございました。そしてヤスシヒロシさん今後も中国に行ったらお世話になります！  
(あんざい)



## クリーン大作戦

今年もやってきました、「農学部総合館周辺をきれいにしよう」というクリーン大作戦。とは言っても、毎回どの程度きれいにすればいいのか、せっかく腐葉土になりかけた木の葉を回収してしまっているのか、と不安になります…。とりあえず、用意されたゴミ袋をいっぱいにして、あとは分野間交流会でおしゃべりも弾みました（笑）。



## 第2回学生実験

6月23・24日に今年度2回目の学生実験が行なわれました。新メンバーも3回生に紛れつつTA（ティーチングアシスタント）として活躍してくれています。



乳脂肪率の測定やカッターチーズ作りをする畜産の学生実験は、このところ問題もなく順風満帆、好評を博していますが、広岡先生からは「もっと美味しいチーズが作れへんかなあ」とのリクエストがありました。美味しい畜産物を食べれば、畜産物の研究をしたい人も増えるという理論だそうです。

## ふるさと紹介

今回は私のふるさと、住吉区について御紹介したいと思います。

住吉区は大阪市の南端にあり、日本トップクラスの汚さを誇る大和川を境に堺市と接しています。繁華街というよりは住宅地で、高層ビルや大型店舗とかもないし、中途半端でゆるい感じの地区です。ごく少数ですが一応田畑もあります。

住吉区で最も有名な場所は何と言っても住吉大社でしょう。全国に約600社ある住吉神社の総本山で、源氏物語等にもその名が登場する由緒ある神社です。

住吉大社の前には路面電車が走っています。大阪市内には、恵美須町と天王寺から南へ走る2本の路面電車があり、それらは住吉大社前で合流し、更に南へ、大和川を越えて堺市内へと入っていき、浜寺駅前で終点となります。大阪市内の路線は大丈夫らしいですが、堺市内の路線は財政難らしいので、堺市に赴いた際は、是非路面電車に乗ってみましょう（笑）。

また、住吉区には万代池公園という公園があります。長居公園の方が有名ですが、正確

に言えば長居公園は東住吉区の領土に属しているのですが、ここでは触れません。万代池には、聖徳太子が曼荼羅経をあげて池に棲む魔物を鎮めたとかいう言い伝えがあって、歴史を感じさせる場所です。万代池公園には多くのソメイヨシノが植えられていて、春は花見客で賑わいます。住吉区有数の癒しの地であると思います。

住吉区内を南北に走る道路に、府道30号線というものがあります。30号線であるのにも関わらず、地元民は何故か13号線と呼びます。13号線には車屋さんが多いです。最近葬儀ホールと自転車屋さんができました。

住吉区にはすみちゃんというゆるキャラもいます。ゆるキャラは大阪市の各区にいるようです。



今回御紹介できたのは住吉区のほんの一部ですが、住吉のゆるい魅力が伝われば幸いです☆

（ねこ介）

## 比叡山散策

お散歩が楽しくなった初夏、比叡山を訪れました。出町柳から叡山電鉄に乗って八瀬比叡山口へ。比叡山口のケーブルカーからロープウェイへの乗り継ぎ口に、「かわらけ投げ」がありました（瓦投げだと思っていました;）。1回100円で、3枚の素焼きの杯に願い事を書いて投げ、輪の中を無事通れば願いが叶うと…昔からフリスビーは得意な性質ですから、早速挑戦。結果は無残にも素焼き杯の小ささと風に苛まれ、お世辞にも惜しいとは言い難く…悔しさも手伝って300円（9枚!）使いましたが、結果は0でした（涙）。

久しぶりに訪問した比叡山では、霊験を存分に浴びてきました。東塔～西塔～横川の約6kmにおよぶ1000日回峰業の道のりを踏破し、達成感を全身に感じました。ちなみに途中の『玉体杉』という大きな杉の木から振り返ると京都市内を一望でき、ちょっと感動します。近くて遠い比叡山ですが、天台宗の粗伝教大使こと最澄はじめ、ほとんどすべての日本仏教の源とも言える延暦寺と王城鎮護の山（比叡山）は、一見の価値あります。



（ようこ）

Department of Animal Husbandry  
Resources, Kyoto University,  
Faculty of Agriculture  
Oiwakekyo, Kitashirakawa,  
Sakyo-ku Kyoto 606-8502 Japan

電話 075(753)6365

FAX 075(753)6365

http://www.animprod.kais.kyoto-u.ac.jp/

GOAT BULLETIN



畜産資源学研究室

GOAT BULLETINは、皆様の投稿記事で  
成り立っています。形式・文字数は問いません。  
また、読者の方々からのご意見やお問い合わせ  
も大歓迎です。下記のアドレスまでどしどし  
送信してください。

E-mail: [yoko3t@kais.kyoto-u.ac.jp](mailto:yoko3t@kais.kyoto-u.ac.jp)

## お知らせ

### 今月のゼミ

今月のゼミは、

7月 1日(木)	竹内(博士論文計画発表)	10:40-	E103
7月 6日(火)	稲垣(修士中間発表)	14:45-	E103
7月 8日(木)	児嶋(研究者会議)	10:40-	N074
7月13日(火)	スリタヤニ・加藤(修士中間発表)	16:00-	E074
7月16日(金)	安西・徳山・西田・前野(研究者会議)	13:00-	E103
7月20日(火)	中川(智)・酒井(修士中間発表)	14:45-	E074

の予定です。

急な日程変更がある場合もありますので、メールのチェックを頻繁にするようお願いいたします。ゼミ係り

### 今月のイベント

今月は、お誕生日会と毎年恒例、美味しいお肉が評判の「暑気払い」が予定されています。日程および内容は、現在調整中です。詳細は、追ってご連絡いたしますので、しばらくお待ち下さい。なお、都合の悪い日程などがある方は、今回のイベント担当荒木さんまでお知らせ下さい。 イベント係り

### 研究室の動向

5月25日よりネパールで代謝試験を行っている酒井君(M2)が、7月15日に帰国する予定です。熊谷先生も、6月30日から7月12日までネパールへ出張されています。研究室の最長老EPSON LP-9600プリンターの具合が良くありません。片面印刷のみで対処願います。当研究室ではTwitter禁止令が発令されていますので、ご注意ください。

## 2010年 7月の飼育当番表

日	月	火	水	木	金	土
6/27	28	29	30 木村・安在 体重測定Ⓞ	1	2	
4	5	6	7 小栗・徳山 体重測定Ⓞ	8	9	10
11	12	13	14 稲垣・加藤・石田 体重測定Ⓞ	15	16	17
18	19 海の日	20	21 荒木・中川(靖) 体重測定Ⓞ	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

今月より、体重測定は毎週羊のみでお  
山羊係り  
願います。

編集後記 「批評家の最大の弱点は、どうしたらもっと良くなるかという問いに答えられないことである」という格言があるそうです。人のことを批判するのは容易ですが、本当に考えなくてはならないのは、現状を認識した上で、如何にうまく物事が運ぶようにするか、どうしたら目標に早くたどり着けるか、ということです。個人の問題も、まもなく総選挙を迎える政治も、所詮同じようなものですよな(^\_^;)。